

やはずの風

学校だより No.1

令和2年5月25日

北九州市立門司総合特別支援学校

校長 明瀬 真二

学校再開 ～子どもたちの笑顔が学校に戻る～

日頃から子どもたちの健康管理にご理解ご協力を賜りありがとうございます。また、3月からの臨時休校中には保護者の皆様には多大なるご協力を賜り誠にありがとうございました。

5月14日、政府の新型コロナウイルス感染症対策本部が開催され、福岡県が緊急事態宣言の対象地域から外れることが決定されました。これを踏まえ、北九州市立学校では5月31日(日)までとしていた休校期間を5月24日(日)までに短縮することとなりました。特別支援学校も、小・中学校と同様に5月25日(月)からの学校再開となりました。

やっと子どもたちの笑顔を見ることができ、職員一同うれしく思っています。

特別支援学校では6月3日(水)までは午前みの登校とし、この期間は校内の感染症予防対策を徹底した上で、子どもたちが体力的にも精神的にも学校生活に慣れることを第一に考えた教育活動を進めます。給食に関しては、6月4日(木)(小学部新1年生は5日(金))に開始する予定です。

子どもたちの健康と安全の確保を

本校では、『学校再開＝安全』ではないをモットーに、気を緩めることなく、子どもたちの健康と安全の確保に努めます。

一番気がかりであったスクールバスの過密は教育委員会のご尽力により、学校再開の25日から増便され運行を始め、感染リスクの軽減が図られています。本校では、Cバス(ひびき号)が二便体制となりました。

また、体温を測り忘れた子どもたちの検温をするため、AIサーマルカメラの導入を検討しています。そのほか、フェイスシールドやマスク、アルコール消毒液の準備も済ませ、新型コロナウイルス対応の充実を図っています。また、教室での3密を防ぐために座席の間隔をとり、子どもたちが触れる物(手すり等)の消毒をするスタッフの増員も図りました。



学校再開後も、風邪等の症状があるお子様や、主治医等から登校を控えるよう勧められたお子様は、無理に登校せず、自宅で休養してください。「欠席扱い」とはなりません。

スクールバスは通常運行しますが、車内の「3密」を回避するため、可能な範囲で保護者による送迎の協力をお願いします。

また、登校時においては、お子様の安全・安心な学校生活のために、ご家庭でも朝の検温や手洗い等のご協力をお願いします。引き続き、「自宅で行う健康チェック表」の活用をお願いします。保護者様も来校する際には、子どもたちと同様に検温等の健康チェックをお願いします。職員も健康チェックを実施します。

二学期制(前期・後期)へ

報道や「いっせいくんメール」でご存じと思いますが、本年度は「三学期制」から「二学期制(前期・後期)」に変更されます。休校期間中の学習時間の確保のため、長期休業日(夏休み・冬休み)も短縮されます。これまで行われていた学校行事も感染予防のため実施できない行事もあります。(教育委員会からの通知が届き次第お知らせします。)

終わりに、新型コロナウイルス対応は長丁場になるといわれています。

家庭と学校とで力を合わせ、子どもたちの健康と安全を守っていきましょう。